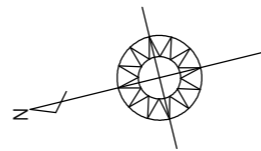


ALVS表					
室名	A床面積(m ²)	L有効採光面積(m ²)	V有効換気面積(m ²)	S有効排煙面積(m ²)	排煙区画面積
1号室	9.83	1.44	1.65	—	22.61
2号室	9.73	3.27	1.56	—	22.82
3号室	9.72	9.90	1.65	—	22.48

排煙設備凡例					
Ⓜ	機械排煙	③	告示H12建告第1436号4号二(3)	□	令126条-2-1-1
Ⓝ	自然排煙	④	告示H12建告第1436号4号二(4)	□	令126条-2-1-2
①	告示H12建告第1436号4号二(1)	⊖	告示H12建告第1436号4号二	□	令126条-2-1-3
②	告示H12建告第1436号4号二(2)	⊕	消防法による排煙免除		

ALVS表						
室名	A床面積(m ²)	L有効採光面積(m ²)	V有効換気面積(m ²)	S有効排煙面積(m ²)	排煙区画面積	補正係数
1号室	9.83	2.49	1.48	—	22.61	1.7/4.55*6-1.4 =0.84
2号室	9.73	2.49	1.40	—	22.82	
3号室	9.72	8.91	1.48	—	22.48	

排煙設備凡例						
Ⓜ	機械排煙	③	告示H12建告第1436号4号二(3)	□	令126条-2-1-1	
Ⓝ	自然排煙	④	告示H12建告第1436号4号二(4)	□	令126条-2-1-2	
①	告示H12建告第1436号4号二(1)	⊖	告示H12建告第1436号4号二	□	令126条-2-1-3	
②	告示H12建告第1436号4号二(2)	⊕	消防法による排煙免除			



階段リスト		
	屋内階段(1~2階)	屋内階段(2~3階)
構造	鉄骨造	鉄骨造
有効巾	900	900
踏面	230	230
蹴上	190	190
手摺高	1100	1100
備考	手摺出巾 100mm 手摺設置。高さはFL+750を標準とする。	

凡例	
□	注意喚起ブロック
---	延焼の恐れのある部分
Ⓜ	特定防火設備(常時閉鎖式)
防	防火設備(常時閉鎖式(遮煙性能付))
耐	防火設備(シャッター付網無ガラス防火戸)
網	防火設備(網入ガラス付防火戸)
EV	特定防火設備(EV認定品(遮煙性能付))
不	常時閉鎖式不燃扉(扉上部垂壁 H=300以上)
▽	非常用進入口に代わる開口部(3階以上の階に設置)
EV	エレベーター
DS	ダクトスペース
PS	パイプスペース
EPS	電気パイプスペース
DPS	ダクト・電気パイプスペース
RD	ルーフトレイン
FD	フロアドレイン
:各住戸間の界壁は、全て小屋裏まで達しめる事とする。	
:PSはスラブにて防火区画する。	
:バルコニーに通じる出入口(掃出窓)の幅は有効750以上とする。	
:バルコニーに通じる出入口(掃出窓)のまたぎは150以下とする。	
:バルコニーの隔板は、ケイカル板 t=5 避難表示付、有効幅W=600以上、H=1200以上、FL+150以下とする。	
■	界壁 準耐火リスト参照
—	壁穴区画・排煙免除区画 準耐火リスト参照

